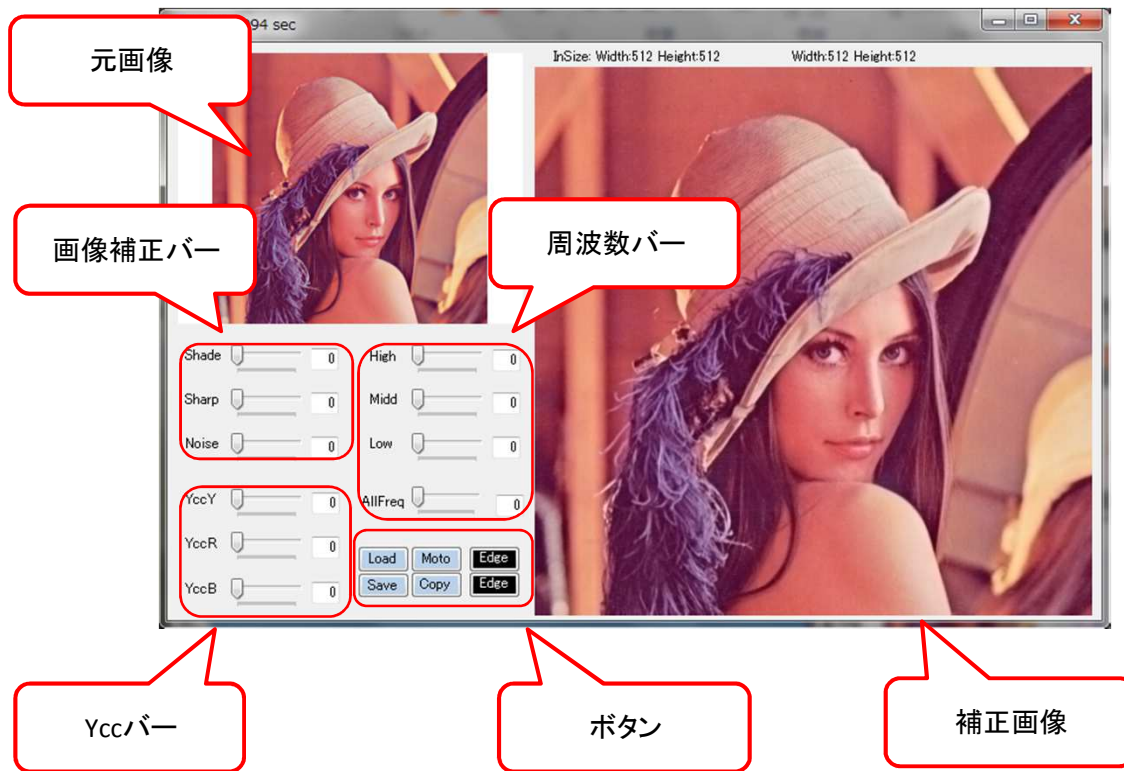


SHARP & SHADE

(本システムの特徴)

- ・ 周波数領域で画像を補正するものです。
- ・ 予期しない多くのバグが存在します。
- ・ スピードアップも意識しておりません。
- ・ ご理解の上で、自己責任でご使用ください。
- ・ パソコンの画面の解像度はWXGA+(1440×900)以上を推奨いたします。

(画像補正の構成)



(画像補正バー)

- Shade ノイズ削減を目標に補正します。
- Sharp 輪郭強調を目標に補正します。
- Noise ShadeとSharpを切り替えます。

(Yccバー)

- YccY 輝度のレベルを上げます。
- YccR Redのレベルを上げます。
- YccB Blueのレベルを上げます。

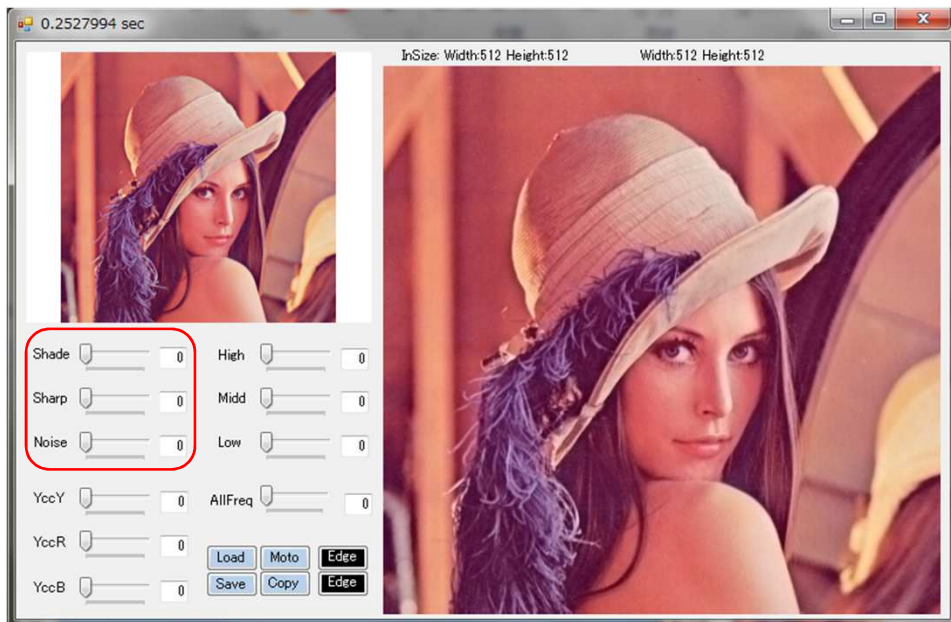
(周波数バー)

- High 高周波領域補正
- Midd 中間周波領域補正
- Low 低周波領域補正
- AllFreq 全周波領域補正

(ボタン)

- Load 画像を読み込みます。
- Save 画像を保存します。
- Moto 元画像に戻します。
- Copy 補正画像をクリップボードにコピーします。
- EdgeR 背景色をRedベースで輪郭を抽出します。
- EdgeB 背景色をBlueベースで輪郭を抽出します。

操作方法 1 補正方法の選択



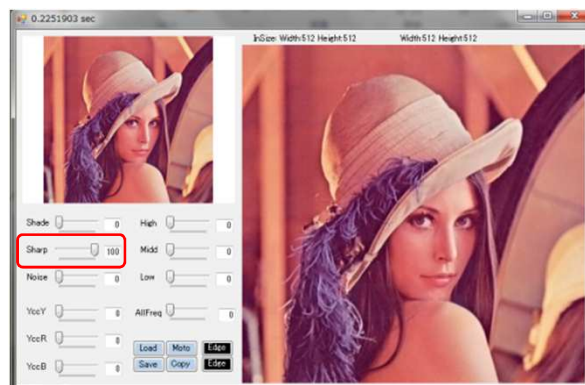
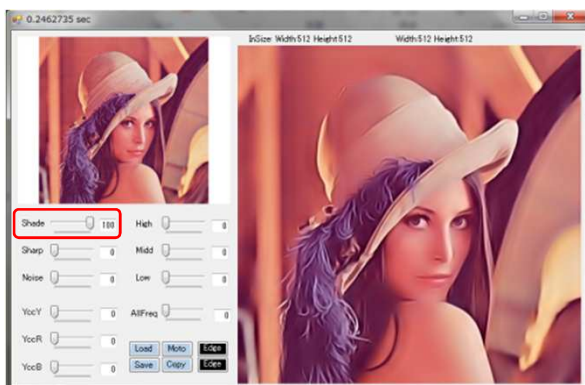
(補正方法選択)

- Sharp ノイズを削減して、画像を綺麗にします。
- Sharp ノイズを強調して、画像をくっきりさせます。

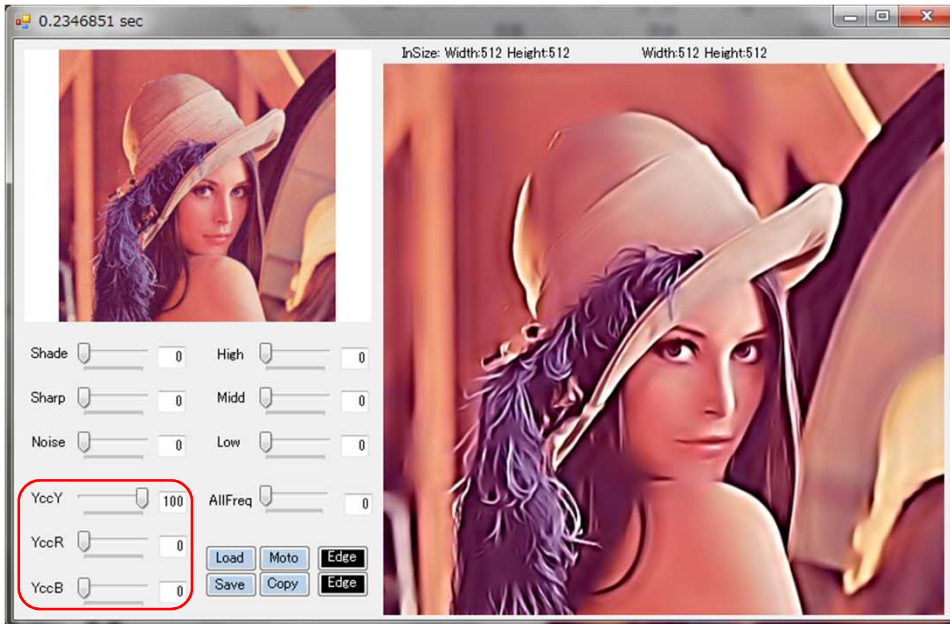
* ShadeとSharpは併用できません。

Noise

- ShadeとSharpを切り替えます。
 - 0% Shade100%の状態を表示します。
 - 100% Sharp100%の状態を表示します。



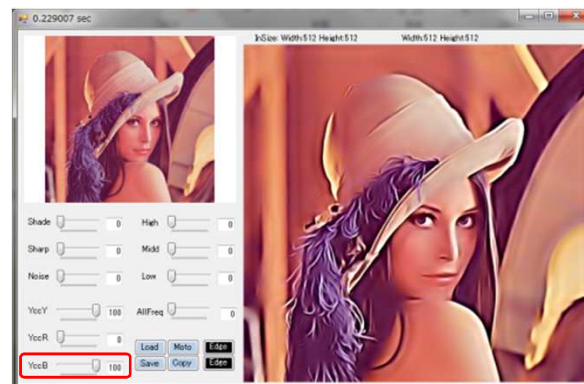
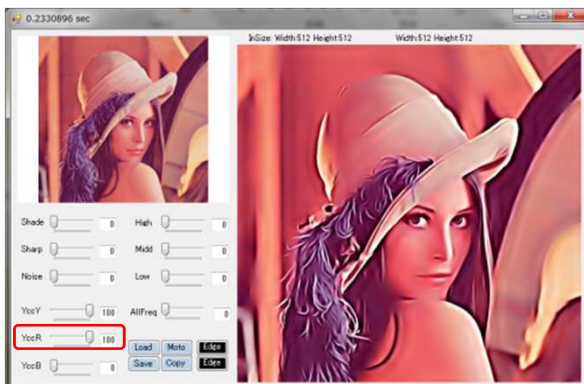
操作方法 2 コントラストの調整



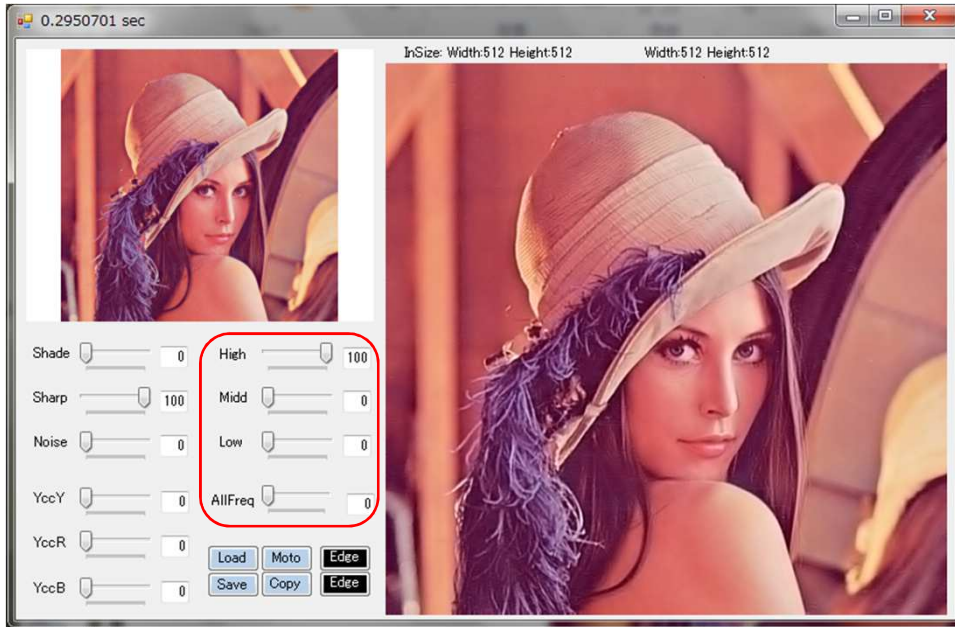
(コントラスト調整)

- YccY 輝度のコントラストを調整します。
- YccR Redのコントラストを調整します。
- YccB Blueのコントラストを調整します。

* Yccバー調整後に、Shade、Sharp、Noiseバーを調整して、画像を確認ください。



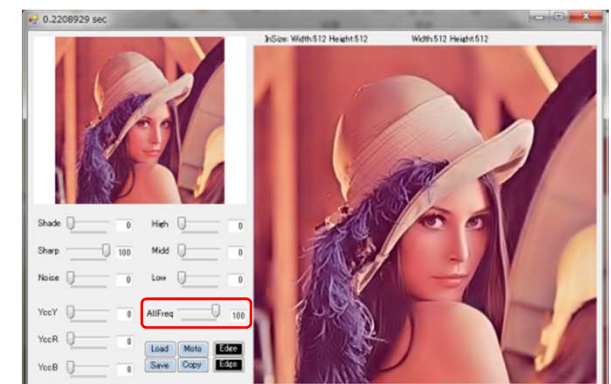
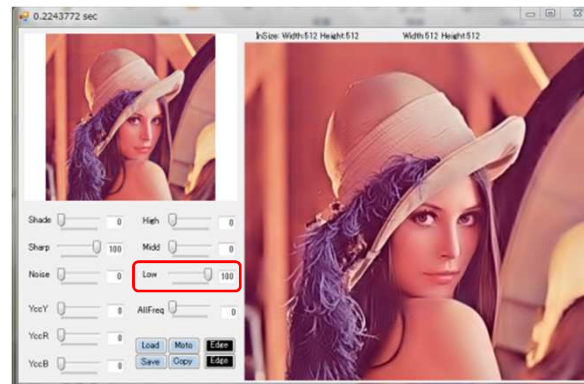
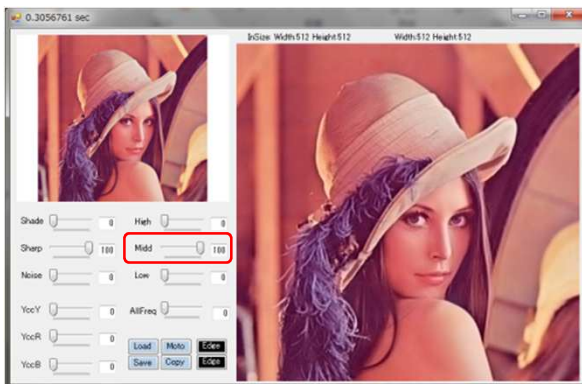
操作方法 3 周波数領域の選択



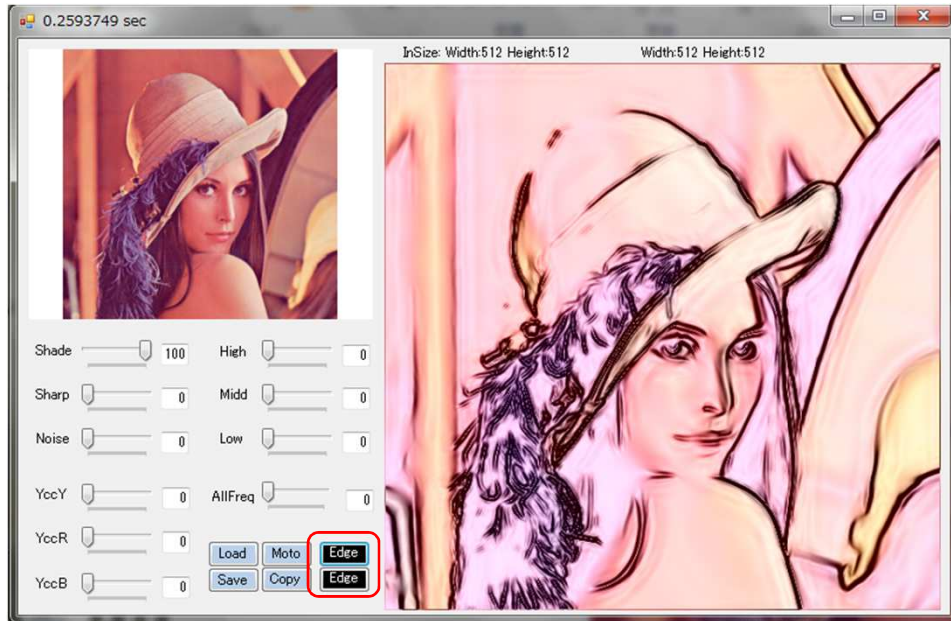
(周波数選択)

・左の補正方法、コントラスト調整バーで補正された画像を対象とします。

- High 高周波領域を補正します。
- Midd 中間周波領域を補正します。
- Low 低周波領域を補正します。
- AllFreq 周波数全領域を補正します。

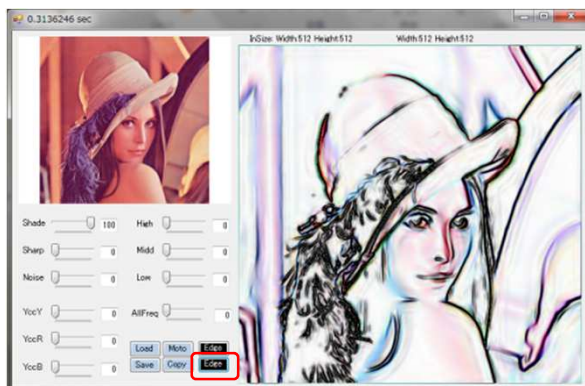


操作方法 4 輪郭の抽出

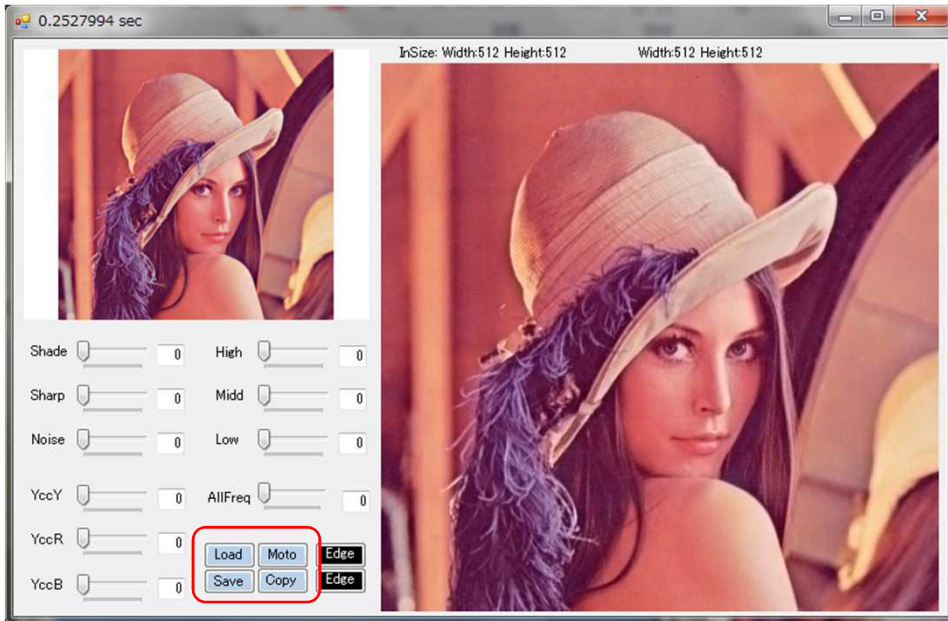


(輪郭の抽出)

- 輪郭だけを抽出します。
- EdgeRは、背景色をRedベースで行います。
- EdgeBは、背景色をBlueベースで行います。



操作方法 5 その他



(その他のボタン)

Load

- ・ 幅640ピクセルまでの画像を対象とします。
- ・ 512x512の画像でも少しイラッと来ます(笑)。
(時間を気にされる方は、ご使用されない方が良いでしょう。)

Moto

- ・ 補正内容をリセットします。
- ・ このボタンを押すことにより、トラックバーをすべてリセットします。

Save

- ・ ビットマップ形式で画像を保存します。

Copy

- ・ 補正画像をクリップボードにコピーします。
- ・ 他のアプリケーションにペーストできます。